

# 2005年度UNISONプロジェクト発表

2005年度UNISON代表

尾曲邦之(東京工業大学)

和田 豊(東海大学)



**UNISON**  
unisec student organization

# UNISON 2005活動方針

- UNISON発足から3年！
- どうしたら学生活動を活発化できるか？
  - ・各大学・団体の専門やプロジェクト
  - ・活動フィールド・目指す方向の違い

→ 共通のゴールを定めることが難しい
- 各大学・団体・個人のニーズに合わせて！

UNISON プロジェクト

**UNISON**

- 内容: UNISEC, UNISONの趣旨に合致するもの.
- **研究室だけでは得られない貴重な活動経験**
- 学生主体、各団体の特色を生かしたプロジェクト
- 学生代表間で審議, 理事会の承認を経て採用
- WSで中間報告, 総会で最終報告をしてもらう

- 申請プロジェクト
  - 母校訪問プロジェクト(継続申請)
  - 学生ロケットによるOpen Class CanSatの打ち上げ実験
  - 地上局ネットワークプロジェクト(継続申請)
  - ロケット回収システムプロジェクト
  - 発射台共同利用プロジェクト

- 学生ロケットによるOpen Class CanSatの打ち上げ実験
  - ARLISSでOpen Class CanSat搭載ロケットの打ち上げを行う
  - 3機製作し、衛星放出機構の完成を目指す
  - 衛星側の要求を取り入れたロケットの製作を行う
- 発射台共同利用プロジェクト
  - 能代で各団体が利用できる発射台の製作
  - 東海大ランチャを元に設計
  - 能代に常設し、いつでも使用可能な状態を目指す

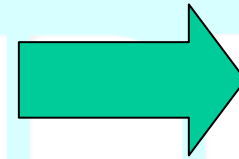
- ロケット回収システムプロジェクト
  - パラfoilを用いた自律制御によるロケット回収システムの開発
  - 狭い場所でも、高高度な打ち上げが可能になる
  - ロケットの再使用性が上がり 国内でカムバックコンペなどが行える。

- 7月22日 東京大学 17:00～
  - 会議出席 12団体 22名
  - Webによる音声参加 3団体 4名
  - 議題 (1) UNISONプロジェクトの目的について  
(2) 申請プロジェクトの紹介  
(3) 承認作業: UNISONプロジェクトとして認めるか？

- 学生がコーディネートする 宇宙関連プロジェクトであること.
- 目標が明確であり, その過程において解決すべき課題に対する成算があること.
- 公益性の高いプロジェクトであること. UNISEC/UNISONの発展貢献するものであること.

- 母校訪問プロジェクト

- 承認 15
- 条件付承認 7
- 承認せず 0



**採択決定**

## 承認における意見

- ・旅費を削減するために母校に限らず近隣の学校でよい
- ・継続して行わないと成果が得られない
- ・旅費ではなく資料制作費としてお金を使えばよい
- ・年間の努力する訪問数を明確に etc....

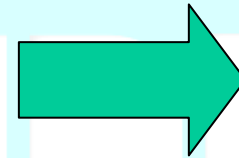


- 学生ロケットによるOpen Class CanSatの打ち上げ実験

- 承認 18

- 条件付承認 2

- 承認せず 2



## 採択決定

### 承認における意見

- ・国内での打ち上を見据えたロケットを開発してほしい
  - ・オープンクラスのCanSat搭載を学生の手で実現すべき
  - ・報告書のみでは公益性があるとは認めづらい
  - ・参加人数が少ない
- etc....

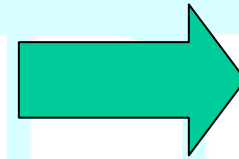


- ロケット回収システムプロジェクト

- 承認 7

- 条件付承認 6

- 承認せず 9



次年度がんばれ

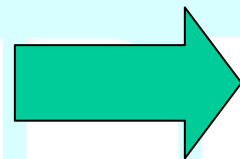
## 承認における意見

- ・計画性、信頼性、実現性が乏しい
- ・ARLISSのパラfoilを使った衛星と開発が同じ
- ・パラfoilの制御が確立したら採択すればよい
- ・回収技術はまだ各大学で研究すべき課題 etc....



## • 発射台共同利用プロジェクト

- 承認 11
- 条件付承認 10
- 承認せず 2



**採択決定**

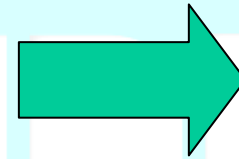
### 承認における意見

- ・製作に他団体を入れて共有性を高めたほうがよい
- ・支援金を削減し、使用料金を課して補填すればよい
- ・各団体で発射台を製作するのは大変なので必要
- ・打ち上げ実験の需要がまだ少ないので来年度完成くらいでよい



- 地上局ネットワークプロジェクト

- 承認 18
- 条件付承認 2
- 承認せず 0



**採択決定**

## 承認における意見

- 多くの衛星に対応できるように頑張ってもらいたい
- 主張予定が無ければ出張費は返却すべき
- 設備導入費のみにしてはどうか etc....

- From Lab to UNISON !
- 研究室の毎日に留まらず, UNISONプロジェクトの活動を加えてみませんか?
  - 皆さんのやりたいことを実現できる共創環境作りを実践しています! 主役はみなさん一人ひとりです!
  - UNISON発、新しいコンセプトを生み出そう!!
  - UNISONを生かさない手はない!

**UNITE, STUDENTS!**  
**ORGANIZE NETWORK!**  
We are **UNI-SON!**